

連絡通路歩き「日赤北見と近い」



市民ら道立病院を見学

北見赤十字病院の患者や市民らでつくる「北見赤十字病院の明日を考え支援する会」（逢坂信治代表）が18日、同病院と隣接する形で移転改築し今月オープン

した道立北見病院を見学した。集中治療室（ICU）や日赤との連絡通路などを

道立北見病院と日赤の連絡通路を見学する「支援する会」のメンバー

見学し、両病院の連携について理解を深めた。

同会は、日赤の設備や地域医療の現状について学んで機関誌で発信したり、医師の定着につながるよう研修医を激励する催しを開いたりしている。

見学では、道立病院職員のアナウンスで診察室やICUを見学。両病院間で患者を緊急搬送する場合に使われる連絡通路も歩き「思ったより短い。速く搬送できそう」と話した。逢坂代表は「今後は道立病院の医師や職員の間にも顔の見える関係をつくりたい」としている。（権藤泉）



00 開演 18:30
ドル